

平成 30 年 9 月吉日

一般財団法人日本造船技術センター技術セミナーの開催について

一般財団法人日本造船技術センター（SRC）は、来る 11 月 12 日（月）に、広島市において技術セミナーを開催いたします。

本セミナーでは、本年 4 月に国際海事機関（IMO）の第 72 回海洋環境保護委員会（MEPC）において採択された、国際海運の温室効果ガス（GHG）削減目標やその実現のための対策等を包括的に定めた「GHG 削減戦略」について、同委員会議長である国土交通省海事局の斎藤英明船舶産業課長よりご紹介頂くとともに、環境規制の主要課題への取組み（EEDI 予備認証試験法、2020 年の SOx 規制強化）、技術開発の動向（新動力システム、FC（水素燃料電池）産業車両、AR（拡張現実）技術）に加えて、当センターの船舶技術支援事業について、ご紹介いたします。セミナー後には、懇親会も開催いたします。

日 時：平成 30 年 11 月 12 日（月） 13:30～18:00

会 場：広島市 広島グランドインテリジェントホテル

主 催：一般財団法人 日本造船技術センター

後 援：国土交通省中国運輸局

プログラム：別紙のとおり

参加費：無料

参加申込み方法：

参加申込先アドレスあてに、次の①～⑤を記入してご送付下さい。

- ①参加者の氏名、②会社・団体名、③所属部署及び役職、④所在地及び電話番号、
- ⑤懇親会の参加・不参加の別

〆切 平成 30 年 10 月 26 日（金）

連絡先（参加申込先）：srcj@srcj.or.jp

※src ではなく srcj であることにご注意下さい。

なお、本件の開催、申し込み方法については当センターのホームページにも掲載しておりますのでご参照ください。 <http://www.srcj.or.jp>

本件の問合せ先 (一財) 日本造船技術センター 企画室 田中 研修・技術支援室 山崎 電話 0422-40-2820
--

平成30年度 一般財団法人日本造船技術センター 技術セミナー

日 時 平成30年11月12日(月) 13:30～18:00
 場 所 広島市 広島グランドインテリジェントホテル 芙蓉の間
 主 催 一般財団法人 日本造船技術センター(SRC)
 後 援 中国運輸局

プログラム

13:30- 開 会、主催者挨拶

(1)国際海事機関(IMO)の動向について

13:35-14:10 IMOの海洋環境規制の動向
 ～MEPC議長が語るGHG削減戦略と速報MEPC73～
 IMO海洋環境保護委員会(MEPC)議長
 国土交通省 海事局 船舶産業課長 齋藤 英明

(2)環境規制の主要課題への取組みについて

14:10-14:45 EEDI予備認証試験に関する国際機関の動向
 ～国際標準試験法の採用が日本に及ぼす影響～
 ITTC/AC(国際試験水槽会議/評議会)副議長
 ジャパン マリユナイテッド株式会社
 技術研究所 流体研究グループ 主幹 大森 拓也

14:45-15:20 2020年からのSOx規制の強化
 ～規制対応の円滑化に向けて～
 国土交通省 海事局 海洋・環境政策課 環境渉外室長 今井 新

15:20-15:30 ————— 休憩(10分間) —————

(3)技術開発の動向について

15:30-16:05 新たな動力システムの開発
 ～船舶への水素燃料等多様なエネルギー源の活用～
 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
 海上技術安全研究所 環境・動力系長 平田 宏一

16:05-16:40 産業車両分野へのFC(水素燃料電池)の展開
 ～フォークリフト用FCシステムの現況と今後の取組みについて～
 株式会社豊田自動織機 技術・開発本部 開発第二部グループ長 鈴木 宏紀

16:40-17:15 造船作業を支援するAR(拡張現実)技術の開発
 ～高度情報化時代の船舶建造～
 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
 海上技術安全研究所 構造基盤技術系 主任研究員 松尾 宏平

(4)船舶技術支援事業について

17:15-17:50 SRCの船舶技術支援事業
 ～船型開発に関する支援の取組み等～
 一般財団法人 日本造船技術センター 常務理事 岸本 雅裕

17:50 閉会

18:00- 懇親会(光琳の間)

平成 30 年度 一般財団法人日本造船技術センター 技術セミナー

日時：平成30年11月12日（月）

13:30～18:00

会場：広島グランドインテリジェントホテル 芙蓉の間（2階）



広島グランドインテリジェントホテル 代表 082-263-5111
広島駅南口8番出口より徒歩約3分